

# 大成ロテックが一括認定取得

## 11月コスモス新規認定

建災防

建設労働災害防止協会（銭高一善会長）は28日、コスモスガイドラインに基づく労働安全衛生マネジメントシステムの新規認定を取得した建設事業場を対象とするコスモス認定証交付式（11月分）を開いた。今回、大成ロ



テックが一括認定を取得したほか、塚本工務店が個別認定を取得。表彰状の贈呈を受けたII写真。

大成ロテックの西田義則社長は「安全環境第一で組織的にPACDサイ

クルに注力しなければと強く思っていた。（労働安全衛生の取り組みは）

経営3か年計画の柱」と述べ、認証を契機に取り組みを推し進めるとした。さらに、一括認定による全社での認証取得の

メリットについて「組織的・継続的なリスクアセスメントの実施」を挙げ

た。受注工事件数の7割を占める小規模工事の「群管理工事」（拠点的事業所を設置し、工事を集約し管理）での全社統一システム運用の成果に期待を寄せた。

塚本工務店の個別認定取得は、群馬の地場建設企業としてのコスモス認定取得第1号。塚本定夫社長は「ISOを10年推進してきた。社員全体で安全の取り組みの共有化を図る」と述べた。